

医学系研究に関する情報公開および研究協力をお願い

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	小児もやもや病と成人もやもや病の違いについて
研究責任者	小児神経科 沼本 真吾
研究実施体制	【研究責任者】聖隷浜松病院 小児神経科 沼本 真吾 【研究分担者】聖隷浜松病院 てんかん科 大森 義範 聖隷浜松病院 脳神経外科 中戸川 裕一
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ～ 2029 年 3 月 31 日
対象者	2000 年 1 月から 2024 年 12 月までの間に聖隷浜松病院に通院または入院したもやもや病あるいは類もやもや病患者さん。
研究の意義・目的	小児もやもや病は成人もやもや病と比べ進行が急速であることが報告されています。一方、小児もやもや病と成人もやもや病の臨床的特徴の違いにおける報告は少ないのが現状です。 小児もやもや病と成人もやもや病の臨床的特徴の違いを明らかにすることで、その疾患における診断や治療の助けになる可能性があります。
研究の方法	【研究のデザイン】後向き観察研究 【方法】対象患者について、診療録から以下の項目の調査を行います。 発症年齢、診断時年齢、性別、症状、診断時の疾患進行度、診断時のMRI画像所見 【評価・解析方法】MRI 画像の特徴や症状の相違を比較します。解析については疾患進行度を小児と成人間で統計学的に解析します。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 小児神経科 （氏名）沼本 真吾 TEL:053-474-2222(代表) 小児神経科外来 9:00～17:00 平日